**令和4年度 エネルギー研究教育機構 若手研究者・博士課程学生支援プログラム**

**研究計画書（若手研究者枠）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属部局 |  | 職名 |  |
| ふりがな |  | 内線 |  |
| 氏　　名 |  | E-mail |  |
| 博士号取得情報 | 博士号取得年月日：（西暦）○○年○月○日（本申請時、取得後○年） | | |
| 博士号取得に　おける特記事項 | 博士号取得における特記事項は、募集要領　２．プログラムの詳細  Ⅰ．若手研究者枠【申請資格】 （2）（3）に該当する場合、  その詳細を記入すること。  **※書類提出時、このテキストボックスは、削除すること** | | |

**１.研究計画概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請分野 |  |
| 研究課題名 |  |
| 研究概要  ※250字以内 |  |

**２.必要経費**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究計画  (期間全体) | 令和4年 | 合計（円） | 設備備品費 | 消耗品費 | 旅費 | 謝金・その他 |
|  |  |  |  |  |
| 内訳 | 品名・仕様 | | 合計（円） | 品名 | | 合計（円） |
| 設備備品費 | | | 消耗品 | | |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
| 旅費 | | | 謝金・その他 | | |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |
|  | |  |  | |  |

**３.研究組織**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属部局 | 職位 | 専門 |
| 研究代表者 |  |  |  |  |
| 研究分担者 |  |  |  |  |

**４.研究目的、研究方法など（４ページ以内で記入してください。）**

|  |
| --- |
| 【研究の目的】  　本欄には、研究の全体構想及び具体的な目的について、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。   1. 研究の学術的背景 2. 研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか 3. 本研究の学術的な特色 |

**《研究の学術的背景》**

・専門外の審査者から見ても十分理解できるように、記述すること。

・理解を助けるため、または印象づけるために、図を効果的に使用することも可能。

・読みやすいように小見出しや強調すべき箇所に太字、下線、イタリックなどを活用すること。

・行が足りない場合は追加すること。

・10.5 ポイント以上の文字を使用すること。

**※書類提出時、このテキストボックスは、削除すること**

**《研究期間内の到達目標》**

**《本研究の学術的な特色》**

|  |
| --- |
| 【具体的な研究計画・研究方法等】  　本欄には､研究目的を達成するための具体的な研究計画･方法について、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください｡   1. 令和4年度の計画について、焦点を絞り具体的かつ明確に記述してください。 2. 研究計画を遂行するための研究体制について記述してください。また、研究分担者がいる場合は、研究代表者と分担者の具体的な役割、学術的論点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性について記述してください。 |

**《令和4年度の研究計画・研究方法》**

**《研究体制》**

【研究経費の必要性】

　本欄では、「研究計画・研究方法」欄で述べた研究体制等を踏まえて、研究経費の必要性について記述してください。特に、設備備品費が当該年度の研究経費の５０％を超える場合は、積算根拠及び必要性（内訳等）を記述してください。

**《経費の必要性》**

|  |
| --- |
| 【今後の研究の発展性（科研費の申請等）について】  　本欄では、当プログラムに記載の研究目的が達成された後の、同一テーマにおける研究内容の展開や外部資金等への具体的な申請予定について記述してください。科研費への申請を予定している場合は、申請予定の種目名と申請予定時期（年度）、研究課題名（予定）を記述してください。 |

申請予定の科研費種目：

申請予定時期：

研究課題名：

研究課題名は、現段階で予定しているものを記載すること。

**※書類提出時、このテキストボックスは、削除すること**

**５.研究代表者の主な研究業績（直近４年間）**

|  |  |
| --- | --- |
| 本欄は、これまでに発表した論文、著書、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼって５件程度記載してください。  なお、学術誌へ投稿中の論文を記載する場合は、掲載が決定しているものに限ります。  また、研究業績については、主に2018年以降の業績を記載してください。ただし、それ以前の業績であっても、本研究に深く関わるものであれば記載してください。  （記載例）  ※発表論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)を記載してください。なお、各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えることは可能です。  ※著書の場合は、単著または共著、分担執筆を記載してください。なお、著者が複数にわたる場合は、　　主な著者を数名記入し、以下を省略（省略する場合、その員数と掲載されている順番を〇番目と記入） しても構いません。その際は、本人の氏名には下線を引いてください。 | |
| 発表年 | 発表論文・著書・招待講演 |
| 2021以降 |  |
| 2020 |  |
| 2019 |  |
| 2018 |  |
| 2018以前 |  |